

リスクコミュニケーション「身边な食品のリスク」 ～今日から知って、考えて、行動しよう～を開催しました（報告）

令和7年12月
農政課

令和7年11月28日（金）に京都府立大学の学生を対象にカフェインについてのリスクコミュニケーションを開催しました。

記

- 日 時 令和7年11月28日（金）10時30分から14時20分まで
- 主 催 京都府、内閣府食品安全委員会
- 連 携 京都府立大学吉本優子准教授（きょうと食育ネットワーク代表）
- 参 加 者 20名（栄養科学科2年生）
- 内 容

（1）話題提供

「食品安全の基本とカフェインについて」

講師：内閣府食品安全委員会事務局 情報・勧告広報課 課長補佐 中村 功 氏

（2）京都府からのお知らせ

「京都府の食に関する取組について」※きょうと食の安心・安全ヤングサポーター養成講座

（3）グループワーク

テーマ：「カフェインを摂るときに知っておきたいこと」について、
同世代の若者に効果的に情報発信するには？

内 容：発信方法と内容を考え、発信するコンテンツを作成し、発表

◆グループワークで学生が考えた発信方法

TikTok投稿、X投稿、ポスター

◆グループワークで学生が作成した発信コンテンツ



6 参加者アンケート結果（回答率 100%）

【参加者の満足度】 「十分満足」、「ほぼ満足」 95%

【食の安心・安全への理解促進度】 「とても理解が進んだ」、「理解が進んだ」 100%

【参加者の感想】

- 意見交換会をすると「この人はこういうことを考えているのか」とか「そういう意見もあるのか」など新しい発見があって、楽しかったのでとても話し合いも活発に進みました。色々な意見も聞けて良かったですし、短時間で作り上げた達成感もあり、満足しています。
- カフェインとアルコールの同時摂取の危険性やカフェインの摂取量の上限など、自身の知らなかつた情報を知ることができ、改めてカフェインの危険性について意識することができました。

7 当日の様子（京都府立京都学・歴彩館 小ホール）



話題提供の様子



きょうと食の安心・安全ヤングセンターの養成講座を併催



グループワークの様子



発表の様子